

ゆめーる・かほく

〔中学校版〕

2013. 12. 24

No. 16

山鹿市教育委員会
教育総務課
鹿北中学校

夢や希望を叶えるために！

小・中連携に取り組んでいます

小学校が一つになり、中学校と隣接しましたので、子どもたちが中学校を卒業するときに「将来への夢や希望をもち、それが実現できる」ように小学校と中学校が互いに協力し合い、しっかりと連携しながら教育に取り組んでいます。

〔二日体験入学〕

十二月五日（木）に鹿北小学校6年生の子どもたちが、一日体験入学に参



数学の授業を真剣に受ける6年生の子どもたち

ました。朝の会から、授業、給食、掃除、帰りの会まで中学校生活を体験しました。休み時間には、中学一年生からの学校紹介を聴き、中学校での学習や部活動について学びました。

〔餅つき〕

十二月八日（日）に小学校の授業参観、親子餅つきが行われました。中学生も餅つきに参加し小学生との交流を深めました。



一緒にお餅をまるめる中学生小学生の笑顔がすてきです

〔なかよし交流駅伝大会〕

十二月十三日（金）に町のグラウンドで小中学生合同の駅伝大会を行いました。小学生と中学生合同で十チームに分けました。そして、チームごとに小学生と中学生二人のペアを作り、タスキを受け渡ししながら九十分間グラウンドを走り続け、優勝を争いました。どのチームもペアで励まし合い、助け合いながら一生懸命走りました。今年は、鹿北2（黄）チームが六十七周走り優勝しました。

〔生徒の感想より〕

◆九十分間と聞くと、とてもきつそうに感じました。◆みんなやると、あつという間でした。同じチームの小学生とも仲良くなれたのでよかったです。小学生が、思ったよりも早くて驚きました。これからも、小・中での交流活動を積極的に頑張りたいです。◆ペアの子と走る前や走っている時に「頑張れ」「あと少し！」と声を掛け合うことができました。みんな笑い合いながら走れたのでよかったです。3班が一つになれました。これから

も、鹿北にしかできない活動をもっと盛り上げていきたいです。



小学生と中学生がペアでなかよく走っています

このような連携の取組は他にもあります。交流給食や千人合唱、一緒に学んだケイタイ教室など。鹿北の子どもたちが全員「将来への夢や希望をもち、それが実現できる」ようにするには、学校の取組だけでなくできるものではありません。やはり、御家庭や地域の皆様のお力もお借りしなければなりません。どうぞ、今後とも小・中学校の教育活動に温かい御支援と御協力をお願いいたします。

平成二十六年 生徒会役員選挙

十二月十七日に、平成二十六年度 鹿北中学校 生徒会立候補者の立ち会い演説会が行われました。会長（一名）副会長（二名）会計（二名）書記（二名）を決める選挙です。

各立候補者は、責任者とともに”自分のめざす鹿北中の姿”、そのために役員として何をするのか”という考えを発表しました。子ども達は、立候補者の話を真剣に聞き、鹿北中をよりよくしてくれるであろうリーダーを選出しました。

翌、十八日に体育館二階に投票所を設置し、投票を行いました。来年度の鹿北中を引っ張っていく生徒会役員メンバーが決定しましたのでご紹介します。

- 《会長》 二年男子
- 《副会長》 二年男子
- 《会計》 二年女子
- 《書記》 二年男子

※HPでは個人情報保護の観点から、個人名を掲載しておりません。